

(3) 2010年(平成22年)9月27日(月曜日)

近バス技術委、業務報告会

バイオ燃料の成果発表

事故防止の健康管理も

近畿管内のバス協会で組織する近畿バス団体協議会は16日、「技術委員会業務報告会」を開催した。小寺康之技術委員長

100%の市バス走行実験の結果など、次世代燃料の模索にヒントを与えた。

(南海バス常務営業部長)の挨拶、平井隆志近畿運輸局自動車技術安全部長の説示に続き、業務報告に入った。

特別講演では、NPO 法人大阪ヘルスケアネットワーク普及推進機構の作本貞子理事が「ぜひ押さえておきたい健康管理からの事故防止対策、事業用自動車の運転者の健康管理にかかわるマニユアルを踏まえて」をテーマに、運転中の健康障害が重大事故を引き起こす事例を交えて、日頃の健康管理の重要性を訴えた。

「バイオディーゼル燃料について」京都市の取り組み状況と最近の動向」をテーマに、京都市交通局の山田敏道車両係長が講演した。廃食用油燃料を使用したバス燃料の取り組みやバイオ燃料

の取り組みやバイオ燃料